

修道院から消えた娘は居た

温情の主を痴漢呼ばはり

狂ふた父の正体はこれ

春ひらく「危ない年」修道院から消えた少女、痴漢、中年男の正体——として、相当深刻な話題を提供して世間を賑わしている少女、中年男の痴漢もやんとサンパウロにいるのだから切実な、そして、話の展開も面白い。

「危ない年」修道院から消えた少女、痴漢、中年男の正体——として、相当深刻な話題を提供して世間を賑わしている少女、中年男の痴漢もやんとサンパウロにいるのだから切実な、そして、話の展開も面白い。

是非か

「危ない年」修道院から消えた少女、痴漢、中年男の正体——として、相当深刻な話題を提供して世間を賑わしている少女、中年男の痴漢もやんとサンパウロにいるのだから切実な、そして、話の展開も面白い。

移り行く棉作の村

この相親今や深刻

亂れ飛ぶ幾万家族のS.O.S

「この秋にはどうなる」との言葉には、希望と不安が混じり、今や深刻な現実を暗示している。棉作の村、移り行く村、この相親今や深刻、亂れ飛ぶ幾万家族のS.O.S。

楽しむような秋

秋の風景、楽しむような秋。各地の風景、秋の風景、楽しむような秋。

どつと一万箱

どつと一万箱、ビグダ村の茄子。各地の風景、秋の風景、楽しむような秋。

更に「伯國通」を四人

在在外務所々員決る

本紙の如く、オーストラリアに赴く見聞を、日本在外務所々員決る。在在外務所々員決る。



表彰された

島中光一君

島中光一君、表彰された。各地の風景、秋の風景、楽しむような秋。

二十四日から愈々開幕

世界蹴球選手権大会

優勝はどのチーム?

世界蹴球選手権大会、二十四日から愈々開幕。優勝はどのチーム? 各地の風景、秋の風景、楽しむような秋。

新球場に競ふ

東部マリリア野球

東部マリリア野球、新球場に競ふ。各地の風景、秋の風景、楽しむような秋。

全伯青年聯盟

ボンベア支部

ボンベア支部、全伯青年聯盟。各地の風景、秋の風景、楽しむような秋。

毒蛇横行

利達やん蛇

利達やん蛇、毒蛇横行。各地の風景、秋の風景、楽しむような秋。

豫想とれる熱戦

世界蹴球選手権大会

世界蹴球選手権大会、豫想とれる熱戦。各地の風景、秋の風景、楽しむような秋。

デンタースタ
デンタルクリニック
デンタルクリニック

急募
急募
急募

健康の要素
健康の要素
健康の要素

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

映画の夕
映画の夕
映画の夕

水戸黄門
水戸黄門
水戸黄門

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

急募
急募
急募

Diretor Adminis. e Proprietário SEISAKU KUROISHI

N.° 2.996

Circula às Segundas, Quartas e Sextas

(12)

右は警老八年 神龜元年
七月七日、山上徳良が勅に
應じての歌歟、他に
同人の十首を載せ、卷十秋
遊歌の項には男唄九十八首
を載す。

女 卷二
大船の對馬の渡り 渡中
船取り向て 早と還
(二)

(末詳 卷十)
荒津の岸 吾が船奉り賣
ひて 早と還りませ
而變りせず (末詳 卷十)

聖市
嶺
華

「天の川、安の渡に、船送けて、吾の立ち待つと、妹に告げこそ。」（柿本麻呂）

卷十
天の川、露たに渡る。今日々々と吾が待つ君が船出すらしも（未詳、卷九）

8 交 通
東にあれば、西に渡る飯を、草枕、旅にあれば、推し、葉に渡る。（有間重手、卷二）

神風の、伊勢の浜波折り、伏せて、旅疑やしらむ荒き、浜邊に、一基檀屋妻、卷四）

この時代の旅行が、決して安樂なものではなかつたことは、右の歌でも察せらる。（代も併れ、）（巻十）

秋晴れの日曜は、久しよして、日本莊へ訪れた。最近サブリット・ア・デ・リコーからユニバース・オブ・日本莊の近くまで通ふようになつたので、便利になつた。

三、四年よりで見る日本莊は、平和地蔵、平和神社、平和の石島居、佐々木伊綱博士の歌碑、盧子の句碑、そして飛魚一行の記念銅像まで出来て、なかなか、にぎやかになつてゐる。

以前の雀のお宿は倒れて建つたとかで、新雀のお宿が終つたとかで、前のお宿が壊れたとかで、雀のうどつて屋根が生きない、赤瓦であつて、のが少々氣になる。

壁間に、立てつけの、
わづか障子や十三夜

と云ふ句が掛つてゐる。某赤十字社病院長の句に相対が、なかなか、良い句だと思ふ。その新雀のお宿のねじ縁さ、持参の餅當を贈つてゐると、窪山子主人がお茶と、平和とせんべい、を待つて來て下さる。午後、歸つたら、よもやまの話をくづく「お蔭様で、平和の島づくも出来た」それから、今度は此間頂戴した、明治天皇の御製の碑を、是非とも作り度いと願つて居ります。」と、家山子は云ふ。

× × × × ×
以前來た時、たふしく御馳走になつた、おいしい柿は、もう一つもなかつたの

橋詰如水

「セムペーグヤの呑めない私はこの時ぐらゐ困つた」とはなかつた。呑めばむせる、むせれば吐き氣を催す立つたふり坐つたふり、つにはその場に居たたまらず、外に何十間出たかわからなかつた。そうこうする中來客は一人歸り、二人歸りして、全部引上げて行つた頃はあげがたの二三時頃だつたらうと思う。その翌朝であつた。

兒童の醫官に熱睡の夢を破られた私は急いで飛び起きた。注時計は八時を指した。追ひ／＼兒童も集まつて來つゝある。私は一人で後始末をしてゐた。九時が鳴つたので、全員集合鐘を鳴らした。五十四名の兒童が整列した。朝服であつた。皆さんになつてお願いがあるんです。あなた方も朝服の通り、教室にひとりでゐてらばつてゐるでせう。あれでは勉強が出来ませんから先生と一緒に早く後始末をしてそれから勉強させよう」と申し渡したのである。

四、五名の男子生徒が私の後に従つて教室に入つたの

し合いました。が、分り

が残念だったが、小さな風
赤・山柿と、黄色と緑のつ
やくした密柑を、お土
産で頂戴して、バスにゆら
れて歸つた。

○ 竹の春なる庵か
お社の
前は常盤木柿紅葉

豚作
文


或日曜日土屋さん達と釣に行つた。野溝さんの下の川で、魚の釣れやすい所を探して歩いた。最初に見つかった所は、流れのあまり強くない廣くなつてゐる所だ。直に釣針と糸をつけて下した。じつと糸をこらして見たら、魚もいゝものがある。よつと暴れて、こんな大きな魚がつかつたことがないのを竿を持つ手に力が入り、汗が掌にじびく。づつと魚が引つぱり引つぱり。竿が月のようにまがった。折れはせぬかと心配して幸ひ折れずした。糸を竿にくるくると巻くにつれて短くして引きかへる。こでせしせう、ほくほく毎に學校からへるとすぐサコウの所へ行つてば、まごが釣つてゐるから、このあいだそのたまごをおかきにとつてもよいですかときましたら、かはさうだからおいてやんなさいとおつた。たまごも、さすがにそのたまごかへる。こでせしせう、ほくほく毎に學校からへるとすぐサコウの所へ行つてば、まごが釣つてゐるから、

八〇七、七五八、四〇

[illegible]

日本水泳團歡迎委員會之計

全	電報料	三、七九三、一〇	全	手紙切手代	一、四二八、〇〇
鐘	印	四、七四五、五〇	鐘	刷	二五、〇一七、九〇
馬	告	一八、四〇〇、〇〇	馬	費	三、八二七、一〇
車	費	四、五一三、〇〇	車	費	一、八〇〇、〇〇
ブル	向往復車代	二、五八八、〇〇	ブル	向往復車代	一、三六三、〇〇
チ	ントスより選手荷物發送	五八二、〇〇	チ	ントスより選手荷物發送	四、五一三、〇〇
小	滯在中選手諸掛便	五、〇〇〇、〇〇	小	滯在中選手諸掛便	五、〇〇〇、〇〇
タ	オトル及其他	五八二、〇〇	タ	オトル及其他	五八二、〇〇
フ	イルム現像及焼付	七、〇六四、〇〇	フ	イルム現像及焼付	七、〇六四、〇〇
運	動用靴及トレーニング	二、二二五、〇〇	運	動用靴及トレーニング	二、二二五、〇〇
身	題品及小物代	一、〇二八、六〇	身	題品及小物代	一、〇二八、六〇
滯	在中必需衣服費	二、三〇三、〇〇	滯	在中必需衣服費	二、三〇三、〇〇
万	年筆及インク代	一、八四〇、〇〇	万	年筆及インク代	一、八四〇、〇〇
ス	トツブリオフテ一個	一、〇〇〇、〇〇	ス	トツブリオフテ一個	一、〇〇〇、〇〇
ア	ル・バム五冊	二二〇、〇〇	ア	ル・バム五冊	二二〇、〇〇
色	眼鏡五個	三、〇〇〇、〇〇	色	眼鏡五個	三、〇〇〇、〇〇
マ	ツナグスタ(山下兄弟)	八、三九〇、〇〇	マ	ツナグスタ(山下兄弟)	八、三九〇、〇〇
伯	國水連(寄贈カフ)	一、〇七〇、〇〇	伯	國水連(寄贈カフ)	一、〇七〇、〇〇
赤	十字社(寄附)	一、〇〇〇、〇〇	赤	十字社(寄附)	一、〇〇〇、〇〇
花	東京七個	七〇〇、〇〇	花	東京七個	七〇〇、〇〇
バ	デリヤ氏(花束一個)	九〇〇、〇〇	バ	デリヤ氏(花束一個)	九〇〇、〇〇
藥	品代	九〇〇、〇〇	藥	品代	九〇〇、〇〇
刑	字新聞記者晚餐	五、二五五、〇〇	刑	字新聞記者晚餐	五、二五五、〇〇
的	國水泳選手晚餐	一、一〇四、〇〇	的	國水泳選手晚餐	一、一〇四、〇〇
荷	物發送費及船賃	二、六五三、六〇	荷	物發送費及船賃	二、六五三、六〇
外	食費	二、四〇〇、〇〇	外	食費	二、四〇〇、〇〇
維	費	三、二〇七、七〇	維	費	三、二〇七、七〇
記	念寫真帳本製費	八九、八四三、五〇	記	念寫真帳本製費	八九、八四三、五〇
配	各寫真帳本製費	一〇、〇〇〇、〇〇	配	各寫真帳本製費	一〇、〇〇〇、〇〇
ア	ル・ゼン・ン向委員配遣費	一五、〇〇〇、〇〇	ア	ル・ゼン・ン向委員配遣費	一五、〇〇〇、〇〇
飛	行、便賃往復	三、三六五、四〇	飛	行、便賃往復	三、三六五、四〇
旅	券及査証費	七二二、〇〇	旅	券及査証費	七二二、〇〇
宿	泊料	一、〇八〇、〇〇	宿	泊料	一、〇八〇、〇〇
古	橋君病氣藥品代	三〇〇、〇〇	古	橋君病氣藥品代	三〇〇、〇〇
全	特別車代	七〇二、二〇	全	特別車代	七〇二、二〇
全	特別車代	三〇〇、〇〇	全	特別車代	三〇〇、〇〇
亞	伯蘭電報電話料	四二〇、〇〇	亞	伯蘭電報電話料	四二〇、〇〇
奧	地、向、隨、行、費	六七七、〇〇	奧	地、向、隨、行、費	六七七、〇〇
リ	オ、出、迎、費	二、七八六、四〇	リ	オ、出、迎、費	二、七八六、四〇
リ	バイロン・プレット	五、三〇〇、〇〇	リ	バイロン・プレット	五、三〇〇、〇〇
マ	リ、オ、出、迎、費	四、九〇〇、四〇	マ	リ、オ、出、迎、費	四、九〇〇、四〇
ア	ラ、フ、ル、ア、ン、ナ	六、三七五、〇〇	ア	ラ、フ、ル、ア、ン、ナ	六、三七五、〇〇
ロ	ンド、リ、イ、ナ	四、五八四、四〇	ロ	ンド、リ、イ、ナ	四、五八四、四〇
リ	オ、ブ、レ、ット	二、〇〇四、〇〇	リ	オ、ブ、レ、ット	二、〇〇四、〇〇
リ	オ、ア、ロ、ン、ヤ、ネ、ロ	六八八、〇〇	リ	オ、ア、ロ、ン、ヤ、ネ、ロ	六八八、〇〇
ア	ント・ス、ビ、ク、ニ、ツ、ク、費	二、一五〇、九〇	ア	ント・ス、ビ、ク、ニ、ツ、ク、費	二、一五〇、九〇
オ	ニ、ス、及、車、馬、費	七、一四四、二〇	オ	ニ、ス、及、車、馬、費	七、一四四、二〇
宿	泊、料	三、〇〇〇、〇〇	宿	泊、料	三、〇〇〇、〇〇
別	別、バ、イ、レ、費	一、八五、〇〇	別	別、バ、イ、レ、費	一、八五、〇〇
旅	券、査、証、及、手、續、費	四一七、〇〇	旅	券、査、証、及、手、續、費	四一七、〇〇
手	荷、物、超、運、賃	一〇、〇〇〇、〇〇	手	荷、物、超、運、賃	一〇、〇〇〇、〇〇
合	計	一〇、〇〇〇、〇〇	合	計	一〇、〇〇〇、〇〇

右報告中未拂勘定は清算済み次期又勘定は根拠報告局より滞在費として支給
 されると共に又一般寄附金勘定も未返還募金帳入手(六月十五日締切)次第過
 渡報告中上げるものとして右取敢て御報告申上げます
 昭和廿五年五月十八日 二面(續く)

日本水泳團歡迎委員會々計